

○中学校の昼食に関する実態把握アンケート調査の実施について

1. 目 的
本市の中学校の昼食については、家庭からお弁当と牛乳を提供するミルク給食を実施している。しかしながら何らかの理由によりお弁当を持参できない生徒のため、これを補完するものとしてランチサービス事業を実施している。このような中、本市議会では、平成 23 年 3 月に「中学校完全給食の早期実現を求める決議」が全会一致で決議され、保護者等から完全給食を求める陳情・請願を含め多くの声が寄せられている。
他政令市ではほとんどの都市において中学校完全給食を実施し、平成 26 年度実施予定の神戸市を除き、未実施の市は本市のほか横浜市、堺市のみとなっており、これら社会環境の変化等も踏まえ、教育委員会としては、改めて本市生徒の昼食の状況について調査・研究するため、アンケートにより実態把握を行うものである。
2. 対 象
・市域 7 行政区から、各区 2 校 1 学級を抽出する
・対象学年は現中学 2 年生の生徒とその保護者（無記名式）とする
※生徒 約 500 人、保護者 約 500 人 合計 約 1,000 人
3. 実施時期
平成 25 年 12 月頃
4. 調査項目
・中学校での昼食について
・弁当について
・小学校の給食について（生徒のみ）
・中学校給食について
5. 特記事項
アンケート調査結果は事務局において集計し、調査結果は教育委員会会議へ報告する。